

部品表⇔マクロ名チェック NET_NET_COMP

NET_NET_COMP_R*マクロの使用方法

0.機能

支給されたネットリストと基板設計CADから出力されたネットリストを比較し型番などをチェックをします。

一見、複雑な表に見えますが設計者自身が確認する分には問題はないでしょう。

レイアウト開始前後に利用すると型番の致命的な間違いを回避できます。

また、回路図から出力されたネットリストとその回路図を修正したネットリストもこのマクロで比較すると変更した部品の違いを比較することが可能です。

ネットリストコンバータでの比較やAltiumDesignerのECO機能に頼る前にこのマクロを実行することにより事前に違いを設計者が把握できるので安心感が持てることでしょう。

使用方法

1. 「NET_NET」シートにて

「NETLIST1」ボタンでネットリストを読み込みます。

同様に

「NETLIST2」ボタンで比較したいネットリストを読み込みます。

「比較」ボタンにて両者を比較して「XREF_COMP」シートに表示します。

2. 「XREF_COMP」シートにて

黄色なら両者は同じものです。

赤や緑であれば異なっているということです。

3. 「置換」シートにて

A-B列に記載することで型番を置換して比較してくれます。

臨時に置換処理したい場合はD-E列を使用してください。

置換対象はC列のボタンで選択可能です。

追加機能

Telsis形式のネットリストにも対応しました。

フットプリントの比較にてCRを別色で区別するチェックボタンを追加しました。

FPの項目にて異なる文字列を青と赤で色付けします。

置換テーブルの機能をオフするチェックボックスを新設する。

「XREF_COMP」シートにて「エラーリスト表示」ボタンを新設しました。

(C-D、F-Gの背景すべてがページュではない場合はエラーとして表示します。)

REF番号が数字だけの場合に対応。